

## NextDriveが電力安定供給に貢献する 「蓄電池アグリゲーター」としての登録を完了

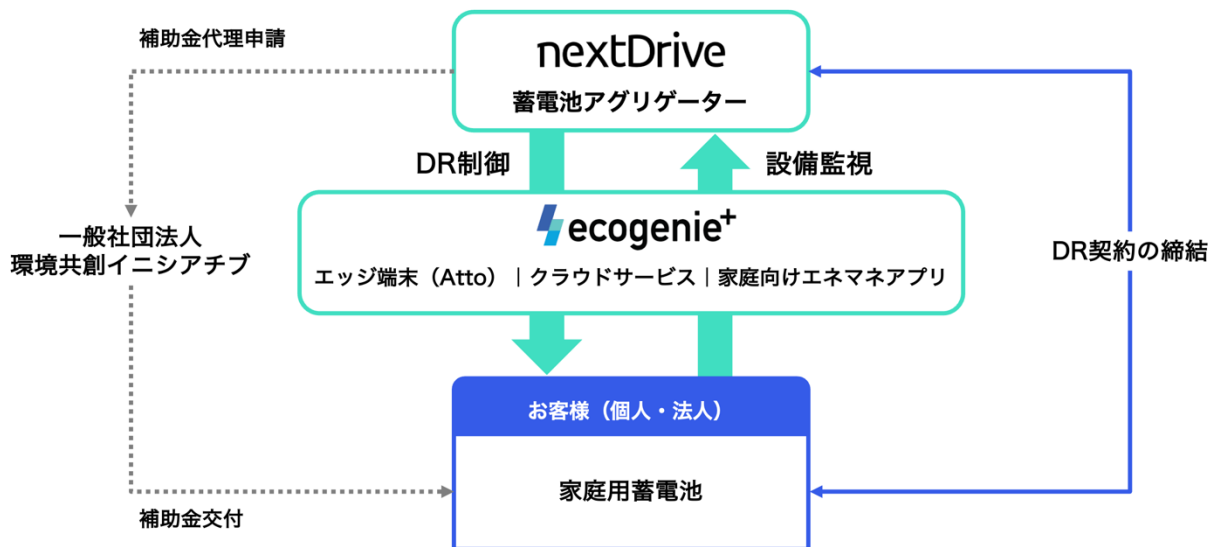
### 補助金を活用し、家庭用蓄電池ならびに エネルギーマネジメントサービスの導入を促進

エネルギー管理とクラウドサービスの開発・提供に取り組むNextDrive株式会社（東京都港区西麻布3-19-22／代表取締役社長：顔 哲淵／以下「NextDrive」）は、家庭の蓄電池導入やディマンド・レスポンス（DR）への対応に必要なエネルギーマネジメントサービスの導入を後押しするため、一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）が募集する「蓄電池アグリゲーター」に登録したことをお知らせします。

2050年のカーボンニュートラル、2030年のエネルギーミックス達成に向けて、再生可能エネルギーの導入・活用が進められていますが、より一層の再生可能エネルギー導入促進の観点から蓄電池、特に電力需給の状況に合わせて制御が可能なディマンド・レスポンスに対応した仕組みの導入ならびに、制御の担い手となるアグリゲーターの活躍が期待されています。

NextDriveでは、経済産業省が推進する「DR対応蓄電池導入支援事業」\*を通じて制御可能なリソースの拡大を目指し、「蓄電池アグリゲーター」としての登録を完了いたしました。蓄電池を導入する需要家（個人／法人）は、NextDriveとDR契約を締結することで当該補助事業に申請することが可能です。

蓄電池のDR制御や設備監視には、NextDriveのIoTプラットフォーム「Ecogenie+」を活用します。



※正式名称

令和4年度補正 電力需給ひっ迫等に活用可能な家庭・業務産業用蓄電システム導入支援事業  
<https://sii.or.jp/DRchikudenchi04r/>

## ※蓄電池アグリゲーターの役割

蓄電池アグリゲーターは、「電力需給逼迫等に活用可能な家庭・業務産業用蓄電システム導入支援事業」を活用した家庭の蓄電システムの導入を支援し、導入システムに対して、平時における需要家に対する電力需給のコントロールや、電力需給逼迫注意報／警報及び国からの節電要請に応じたDRを行なう事業者のことを指します。

## ■IoTプラットフォーム「Ecogenie+」について

NextDriveのIoTプラットフォームは、分散するエネルギー設備のネットワーク化を素早く、手軽に実現します。

様々な通信プロトコルをサポートし、通信の安全性も確保したエンドツーエンドのコンネクティビティをPaaS（Platform as a Service）型で提供、大きなリソースを確保することなく、サービスの成長に応じた形で拡張していくことができます。

IoTプラットフォームを採用されたお客様は新規サービスの立ち上げ、エネルギーデータを活用した新たな価値創出に集中することが可能です。

令和4年度の新エネ大賞で、新エネルギー財団会長賞を受賞しました。

<https://www.nextdrive.io/ja/dev/>



## ■NextDriveについて

「エネルギーを無駄なく賢く使う」をビジョンに掲げ、分散エネルギーを「つなぐ」、「集める」、「管理する」ための仕組み（IoTプラットフォーム＜IoT：Internet of Energy | エネルギーとインターネットの融合）と、産業・法人（高圧）向けから家庭（低圧）向けまで幅広く対応可能なエネルギーマネジメントサービスを提供しています。

これらのサービスは企業・家庭の脱炭素化推進に活用されているだけでなく、VPPの構築やディマンド・レスポンスの実現、EVスマート充電サービスの提供など幅広く利用されています。

公式Webサイト

<https://www.nextdrive.io/ja/>

## ■本リリースに関するお問い合わせ

NextDrive株式会社 マーケティング 大石（おおいし）

電話番号：03-6432-9616

E-mail：contact@nextdrive.io